

NALC（ナルク）枚方・交野拠点の分離（案）

1. 分離までの経緯

（1）2006年12月高畑会長私案として、5年後300拠点・会員数6万人の大目標に向けて2008年度中に枚方・交野拠点の分離と独立が提示された。NALC「天の川クラブ」として、2007年度の定時総会において本部総会に沿って、2年を目処として交野を分離独立し、交野地域の活動をより活発にすることと、枚方地域の活動も大きく伸ばすことを提案し承認された。

2007年3月にNALC「天の川クラブ」の組織委員会（委員構成：代表・副代表8名、交野地区運営委員2名、顧問1名）を設置、毎月定期的に開催し、会員構成・運営費用・活動基盤・財源などデーター分析や拠点運営のためのシミュレーション等分離独立に向け具体的な検討・提言を行ってきた。

また、2008年度総会において、更なる課題・問題点の抽出と課題解決のための議論を深め分離後、枚方拠点と交野拠点双方の収支検討（財産分与を含む）や姉妹拠点としての活動・運営面での協力関係の検討も行い2008年度中に分離独立し、新たな交野拠点の設立に向け、最終的な合意を図ることが提案され承認された。

（2）交野地区としての対応

組織委員会の検討内容もふまえ交野地区会員の総意で推進すべく具体的な行動により目指すべき交野拠点のイメージ作りを行い、独立に向けた合意形成のための意見交換を実施した。具体的には交野の地区会・世話人会・事務局会議などを頻繁に開催し、独立に向けて是々非々の論議を行ってきた。

また、交野地区と同じ規模の他拠点（びわこ湖西拠点・高槻島本拠点・大阪狭山拠点）の調査見学や行政との協力体制作りの一環として交野市長との懇談・交野市地域包括支援センターとの情報交換も行った。

そして、分離に向けての諸準備として次のことを行った。会員が身近に集える場所として、JR河内磐船駅前に事務所（交野分室）を2007年12月22日に開設し、あわせて交野分室を日々支障なく運営するための事務所当番制を2008年1月から実施した。また、世話人会の発足、新たなコーディネーターの養成、独自の文化・スポーツ活動の立ち上げ、会報「天の川」へ交野版の掲載や交野地区ホームページも立ち上げた。

さらに、事務局体制の確立や新会員の募集活動を P R するなど分離独立後の新拠点としての基盤の確立を図った。

このような取り組みとあわせ積極的な時間預託活動を推進した結果、今年の 4 月から毎月 1 5 0 点（昨年同月比 1 . 5 倍）を超えるようになり前進が図られた。

以上の結果、今春交野地区会において分離独立に対する合意が得られた。

2 . NALC（ナルク）枚方・交野拠点の分離

NALC（ナルク）枚方・交野拠点運営規則、第 7 . 4 条並びに第 7 . 8 条の 項により、NALC 枚方・交野拠点を NALC 枚方拠点と NALC 交野拠点に分離する。

（ 1 ）分離の時期

2 0 0 8 年 1 1 月 1 日

（ 2 ）会員の区分

交野拠点会員：2 0 0 8 年 1 0 月 3 1 日現在、会員登録している交野市に居住している会員。

枚方拠点会員：2 0 0 8 年 1 0 月 3 1 日現在、会員登録している 上記以外の会員。

（ 3 ）分離に伴う資金分割

別紙 1（枚方・交野拠点の分離に伴う資金分割基準案）による。

（ 4 ）その他

分離に伴う諸問題は、組織委員会で検討し運営委員会で決定する。

3 . 分離後の両拠点の関係

分離後も姉妹拠点として、活動および行事等について情報交換を行い双方の拠点発展のため相互協力を行う。

4 . 分離後、2 0 0 8 年度枚方拠点の運営体制

（ 1 ）運営規則

別紙 2 による。

（ 2 ）運営委員・監査・顧問

別紙 3 による。

（ 3 ）活動の分類と担当

別紙 4 による。

以上